

令和4年度「学士課程教育 卒業時アンケート」集計結果 アンケート回答率（年次と学部）

学科名称	回答者	対象者	回答率
FE	12	12	100%
BI	54	59	91.5%
ME	25	26	96.2%
IE	16	18	88.9%
BA	108	124	87.1%
HC	34	39	87.2%
HE	26	28	92.9%
無効	0	0	-
合計	275	306	89.9% ₁

令和4年度「学士課程教育 卒業時アンケート」 集計結果の考察

- ・アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの認知度が増加した。
- ・授業外学習を行った学生が増加した。
- ・学んだ考えや収集した情報をもとに課題を論理的に分析することができたと感じる学生が増加した。
- ・基本教育科目や専門教育科目から幅広い知識や学問分野の基本的な知識を得ることができたと考える学生が減少した。
- ・教職員や友人等と意欲的に関わることをできたと考える学生が減少した。
- ・本学に在籍したことに満足していない学生が増加した。
- ・在学中に成長したという実感している学生が減少した。
- ・各種課外講座等（資格取得支援、各種試験対策等）について、前年度と同じ傾向がみられる。周知方法や、学生のニーズに応じた講座の刷新等が必要。

設問 2

本学の教育方針は、知っていましたか。(学部) (n=275)

[設問2-1] 本学のアドミッションポリシーを読んだことがありましたか

はい	131	47.6%
いいえ	131	47.6%
無回答	13	4.7%

[設問2-2] 所属学科のディプロマポリシーを知っていましたか

知っていた	103	37.5%
知らなかった	162	58.9%
無回答	10	3.6%

[設問2-3] 所属学科のカリキュラムポリシーを知っていましたか

知っていた	134	48.7%
知らなかった	131	47.6%
無回答	10	3.6%

設問 3

大学入学後、次の項目の知識や能力は、どの程度、身に付き
ましたか。(学部) (n=275)

カウント	Q3 基本教	Q3 専門教	Q3 学部学	Q3 授業学	Q3 学分析	Q3 学説明	Q3 諸課題	Q3 一員	Q3 発見	Q3 学活用	Q3 学取組	Q3 教職員
そう 思う	119	147	130	152	126	101	94	132	110	118	101	150
やや 思う	146	118	133	98	133	135	140	117	143	135	144	96
あまり 思わ ない	9	9	11	23	15	36	37	2	20	20	27	23
全く 思わ ない	1	1	1	1	1	3	4	23	1	2	3	6
無回答	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0

大学DP	中長期ビジョンI	卒業時アンケート Q3	対応(中長期ビジョン)	そう思う	やや思う	あまり 思わない	全く 思わない	無回答
1.幅広い教養と専門的知識	1-1.幅広い教養と専攻する 学問分野の基本的な知識を 体系的に理解し、課題と関係 づけられるように教育活動を 展開する	A1.基本教育科目の学びから 幅広い教養を身に付けること ができた	幅広い教養	43.3%	53.1%	3.3%	0.4%	0%
		A2.専門教育科目の学びから 専攻する学問分野の基本的 な知識を得ることができた	専攻する学問分野	53.5%	42.9%	3.3%	0.4%	0%
		A3.学部学科の学びを、体系 的に理解することができた	体系的に理解	47.3%	48.4%	4%	0.4%	0%
		A4.授業での学びを、演習・ゼ ミナール・卒業研究に活用で きた	課題と関連づけられる	55.3%	35.6%	8.4%	0.4%	0%
2.情報収集力と情報発信力 および専門的能力	1-2.学修した知識や収集し た情報をもとに課題を論理的 に分析し、他者に説明する能 力を身につけられるように教 育研究活動を展開する	B1.学んだ考え方や収集した 情報をもとに課題を論理的に 分析することができた	論理的に分析	45.8%	48.4%	5.5%	0.4%	0%
		B2.学んだ考え方や収集した 情報を他者に説明することが できた	他者に説明する能力	36.7%	49.1%	13.1%	1.1%	0%
3.主体的な行動力と社会諸 課題解決への姿勢	1-3.社会の諸課題に主体的 に取り組む姿勢を身につけら れるよう、実社会を想定した実 践的な学習を通して社会の一 員としての自覚を促す	C1.社会の諸課題解決に向け て主体的に取り組むことがで きた	主体的に取り組む姿勢	34.2%	50.9%	13.5%	1.5%	0%
		C2.社会の一員として求めら れる態度、意識が身についた		48%	42.5%	0.7%	8.4%	0.4%
		C3.発見・設定した問題につ いて解決へ導くことができた		40%	52%	7.3%	0.4%	0.4%
4.創造的思考力と研究遂行 能力	1-4.学修した知識・技能を実 社会の中で活用し、課題を解 決する経験を通して、課題解 決の方法を創造できるように 教育研究活動を展開する	D1.学んだ知識や考え方を活 用して、課題を発見・設定し、 解決へ導くことができた	課題解決の方法を創造	42.9%	49.1%	7.3%	0.7%	0%
		D2.学んだ知識・技術をもって 実社会や各種活動の諸課題 に取組んだ	学修した知識・技能を実社会 の中で活用	36.7%	52.4%	9.8%	1.1%	0%
		E1.教職員や友人等と意欲的 に関わることができた		54.5%	34.9%	8.4%	2.2%	0%

設問 4

あなたの学習行動を教えてください。(学部) (n=275)

カウント	Q4 シラバス	Q4 各科目	Q4 履修	Q4 基本	Q4 卒業	Q4 学システム	Q4 学生	Q4 図書	Q4 学習	Q4 授業
あて はまる	127	129	128	144	184	190	130	112	148	115
やや あて はまる	105	117	131	115	81	69	95	92	100	119
あまり ない	41	27	13	14	9	16	40	59	23	36
まったく ない	2	2	2	0	1	0	10	12	4	4
無回答	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1

卒業時アンケート Q4	そう思う	やや思う	あまり 思わない	全く 思わない	無回答
シラバスの到達目標を参考に履修科目を決定した	46.2%	38.2%	14.9%	0.7%	0%
各科目の関連性や学びの体系を理解して、履修計画を立てた	46.9%	42.5%	9.8%	0.7%	0%
履修計画に沿って授業の内容を体系的に理解した	46.5%	47.6%	4.7%	0.7%	0.4%
基本教育科目の学びによって、学びの視野を広げることができた	52.4%	41.8%	5.1%	0%	0.7%
卒業研究、卒業論文、ゼミナール、実習等の指導が充実していた	66.9%	29.5%	3.3%	0.4%	0%
本学が提供するin Campusなどの学習支援システムを利用した	69.1%	25.1%	5.8%	0%	0%
学生同士で議論した	47.3%	34.5%	14.5%	3.6%	0%
図書、文献や資料を調べた	40.7%	33.5%	21.5%	4.4%	0%
学習した内容について、プレゼンテーションを行った	53.8%	36.4%	8.4%	1.5%	0%
授業時間外の学習(予習、復習、課題等)を行った	41.8%	43.3%	13.1%	1.5%	0.4%

設問 5

在学中の授業について教えてください。(学部) (n=275)

カウント	Q5 基本教育 科目	Q5 専門科目	Q5 4年次の 卒研・ゼミ・ 演習	Q5 各種 課外講座等 (資格等)	Q5 課外活動 全般	Q5 在籍満足
満足している	146	168	181	96	93	144
やや 満足している	115	95	86	89	76	116
あまり満足 していない	11	10	6	29	32	10
満足していない	3	2	1	4	14	5
受講・利用 していない	-	-	-	54	59	-
無回答	0	0	1	3	1	0

卒業時アンケート Q5	満足 している	ある程度 満足 している	あまり 満足 していない	満足 していない	受講・利用 していない	無回答
基本教育科目	53.1%	41.8%	4.0%	1.1%	—	0%
専門科目	61.1%	34.5%	3.6%	0.7%	—	0%
4年次の卒業研究・ゼミナール・演習	65.8%	31.3%	2.2%	0.4%	—	0.4%
各種課外講座等(資格取得支援、各種試験対策等)	34.9%	32.4%	10.5%	1.5%	19.6%	1.1%
課外活動全般(部活・サークル等)	33.8%	27.6%	11.6%	5.1%	21.5%	0.4%
学生生活全般を振り返り、本学に在籍したことに満足していますか	52.4%	42.2%	3.6%	1.8%	—	0%